

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス はびねすスタディ王禅寺		
○保護者評価実施期間	2026年 02月 01日		2026年 02月 20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	42	(回答者数) 17
○従業者評価実施期間	2026年 2月1日		2026年 2月 20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	2026年3月24日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	自宅学習を取り組むにあたっての助言や、環境整備提案を強化・充実させる。	保護者からの相談ごとについて情報共有と展開を行い、児発管を主体に複数の提案を行っている。	更なる情報収集を行うためQA等のスーパーバイザーの活用を促進する。
2	送迎時の保護者対応において好評を得ていること。	申し送り等で情報共有を密にし児発管主体に支援計画に基づいた個々の現状の課題の確認を行っている。	保護者及び利用児童のニーズを正確かつ最新の情報を共有し、統括管理を行う。
3	茶話会のテーマが好評である。	計画者のコンセプトが気取らず、敷居を低くし、談笑する場であることが利用者様の琴線に触れている。	コンセプトを維持しつつ、バリエーションを増やす。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	音が反響しより大きな音に聞こえる。	建物の構造上反響しやすくなっている	消音材を階段に設置している。
2	療育室が手狭に感じる。	児童がどこで何が出来るかが曖昧で住み分けが出来ていない。	エリアを明確に提示し、効率化を図る。
3	デスクワークの指導が追い付いていない。	自事業所のみならず他事業所での慢性的な人員問題に対して抜本的且つ即応解決がなされていない。現状の人員でのタイムスケジュールが詰め切れていない。	常日頃からの言葉遣いや日常業務からコミュニケーションをさらに頻繁にとり熟成を図る。